

鴨川市

地域防災 フォーラム

入場
無料

日時

10.18

土

～災害から地域を考える～

会場

午前の部10:00～12:00

午後の部13:30～15:30

(午前、午後は同じ内容となります)

鴨川市総合保健福祉会館
(ふれあいセンター)

鴨川市八色 8 8 7 - 1

※会場での食事販売はありません

プログラム

● 防災クエスト Quest1(Mission1～6)

体験型の防災ゲーム(防災バッグの作成、障害物競走、避難所ジェスチャーゲームなど)を通して、子供から高齢者までどの世代でも防災について学ぶことができます。

(医) 亀田総合病院 安房地域リハビリテーション広域支援センター

● 避難所机上シミュレーション Kamo HUG

★事前申込制
午前定員20名

鴨川市内の指定避難場所の施設および敷地図面を使用して、避難所運営を疑似体験することで避難所運営に必要な事項や避難所生活ルールを学ぶことができます。

(医) 亀田総合病院

● 災害から子供を守る

子供を守るための防災知識を学ぶことができます。乳幼児をお連れの保護者の方も気軽に参加しやすいプレイルームでの開催となります。

(一社) まちかど防災「減災塾」

● 知って役立つ体験教室

避難所生活を想定して身近にある物などを使いながら災害時に役立つ道具を作成するなど、知って役立つ体験ができます。(新聞スリッパ、風呂敷リュック、リラクゼーションなど)

鴨川市赤十字奉仕団

主催 (福) 鴨川市社会福祉協議会

共催 (医) 亀田総合病院
安房地域リハビリテーション広域支援センター

後援 鴨川市

協力 (一社) まちかど防災「減災塾」

鴨川市赤十字奉仕団

NPO法人 首都圏防災士連絡会

千葉トヨタ自動車(株)



お問い合わせ

社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会

TEL: 04-7093-0606 (平日 9:00～17:00)

ご来場
プレゼント

● ○ ● ○ ● 共同募金配分事業 10～12月ふれあい法律相談 ● ○ ● ○ ●

市民を対象に弁護士による無料法律相談を行っています。相談時間は1回30分。開設時間は午後1時～午後4時。同じ内容での相談は1回のみ。※電話で事前予約が必要です。

【予約受付先】 鴨川市社会福祉協議会

開催日	予約申込期間	会場
10月7日(火)	9月26日(金)～10月6日(月)	鴨川市総合保健福祉会館(ふれあいセンター)2階
11月4日(火)	10月24日(金)～10月31日(金)	
12月2日(火)	11月21日(金)～12月1日(月)	

☎04-7093-0606(午前9時～午後5時) ※土日祝を除く。先着順。

かもがわ

社協 だより

令和7年9月発行

【発行元】社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会

〒296-0033 鴨川市八色 887-1 ふれあいセンター 2階 TEL: 04-7093-0606 FAX: 04-7093-0623

【ホームページ】<http://www.kamoshakyo.or.jp> 【Facebook】[facebook.com/kamosyakyo/](https://www.facebook.com/kamosyakyo/)

「かもがわ社協だより」は共同募金の配分事業によって発行されています。

あなたのえがおをおがって
赤いはね
きょうどうぼきん



© 鴨川市社協
イメージキャラクター
『葉っぱ』

赤い羽根共同募金

住んでいる地域をよくする仕組みづくり

市社協は、千葉県共同募金会 鴨川市支会の事務局を担っています。赤い羽根共同募金は、「いつまでも住みなれた地域で安心して暮らし続けていくために」市内の地域の福祉推進をはじめ、県内の福祉施設の整備や福祉活動支援、災害支援に活用されています。令和7年度も10月1日～翌3月31日まで赤い羽根共同募金運動を実施いたします。皆さまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年度実績計
3,739,462円

世帯募金 2,494,700円
法人募金 525,500円
学校募金 117,140円
職域募金 185,331円
その他の募金 416,791円
(令和7年3月末時点)

募金は今年度の地域福祉活動に活用されます。ご協力ありがとうございました。

共同募金は、市内の『顔の見えるつながり』づくりに活用されています



田原小4年生



田原小4年生が高齢者疑似体験を行いました。体験する人はどんなことに困ったか?何を手伝ってほしいか?サポートする方はどう手助けや、声掛けをしたら良いかなどを考えながら真剣に体験をしてくれました。児童からは「腰が曲がると高い所が見えづらくとどかないので洗濯が干しにくい」「介助する時は周りの情報を教えるようにした」などの意見がありました。



江見小6年生は2日間にわけて福祉授業を行いました。1日目は高齢者疑似体験、2日目は「鴨川未来倶楽部NEXT」代表の佐藤翔太氏から車椅子での生活についての講話を聞きました。児童からは、「車椅子体験をした時は楽しいと感じたが、生活するのは大変だと思った。」「車椅子に乗っている方を見かけたら、何か手伝う事はありますか?と声掛けをしたい」という多くの発表がありました。



江見小学校6年生



世代間
交流

鴨川第一地区・第二地区社協が主催の元、お楽しみ会が開催されました。当日はウェルネススポーツ鴨川のレクチャーを受けながら楽しんで身体を動かし、鴨川中学校音楽部による歌の披露も行われました。参加者からは「楽しかったので参加して良かった」「子どもたちの発表に感動した、また来てほしい」などの感想がありました。鴨川市内には13の地区社会福祉協議会があり、地域での顔の見える関係づくりや、世代を超えた交流などに取り組んでいます。